



多様な食文化や生活習慣をすることから 優しくて楽しい観光は始まります

# くりはら インクルーシブツーリズム 推進計画

## 基本理念

### 誰もが楽しめる観光地づくり

国籍や文化、宗教、言語、障がいの有無、年齢や食習慣などに関わらず、全ての人々が安心して訪れ、ストレスなく観光や交流を満喫し、幸せを実感できる環境整備を行うことで、くりはらのファンになる観光地をめざしましょう。

### 地域住民の幸福感

観光を通じて人と人をつなぎ、誇りと絆を深め、市民一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを実現しましょう。

## 基本方針

### 多様なニーズに対応した受入環境整備

- ・ベジタリアンやハラールなど多様な食文化や習慣を持つ旅行社も安心して楽しめる環境づくり。
- ・多言語対応やベリアフリー整備。
- ・空きスペースなどを活用した祈りや休憩の場の確保。

### 地域資源の魅力を再発見し情報発信

- ・郷土料理や地元食材をベースにしたメニュー開発。
- ・くりはらに広がる農村文化を外国人観光客や次世代にわかりやすく情報発信。
- ・栗駒山や伊豆沼・内沼などの資源を多言語で情報発信。

### 地域住民と観光客の交流促進

- ・民泊や農泊体験、食文化交流イベントの開催。
- ・市民参加型の国際交流イベントや地元食のワークショップの開催。
- ・地域住民への多文化理解研修やおもてなし教育。

### 持続可能性と地域経済への貢献

- ・地元食材の積極的利用による地域農業の支援。
- ・SDGsの理念に基づいた、環境と地域に配慮した観光の推進。
- ・地元観光関連事業者のスキルアップ。

## スケジュール

### 短期（1～2年）

モデル施設での対応メニュー導入やウェブサイトなどによる情報発信と地域住民の意識の一体化研修の開催。

### 中期（3～5年）

取組事業者拡大による面的環境整備や各種交流イベントの定着と他自治体との連携強化。

### 長期（5年以上）

「(仮称) インクルーシブツーリズムのまち 栗原」として国内外へブランド発信！

